

吉備路学園 地域連携推進会議 会議録

1. 日 時：令和8年8月20日（木）9：00～9：45
2. 場 所：吉備路学園 ホール
3. 参加者：河西敬子（利用者）、深井清（家族）、須増隆仁（吉備信用金庫地域サポート部長）、
小川修（総社市役所保健福祉部福祉課長 代理で河田さん）、
中嶋典子（小寺北地区民生委員）
（敬称略）
4. 進行・記録：延原（吉備路学園 管理者）

5. 内容

（1）開催挨拶（吉備路学園 管理者 延原）

- ・本日は吉備路学園の地域連携推進会議にご出席いただきありがとうございます。
地域連携推進会議は、施設と地域の連携や利用者の皆さんと地域の関係づくりを目的に始めました。ぜひ皆さん日頃の思いやご意見を自由に発言していただき、有意義な会議にさせていただきますようお願いいたします。
- ・始めます前に2点ご留意いただくことをお伝えします。
会議内で知れた個人情報につきましては、外部に漏らすことが無いようご配慮願います。
会議終了後には議事録を作成し公表することが義務付けられています。当施設ではホームページ等での公表を予定しております。議事録の内容につきましては公表前に皆さんの発言内容について後日ご確認をお願いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

（2）自己紹介

（3）吉備路学園紹介（延原）

- ・パンフレットを用いて、事業内容・定員・日中活動内容等説明を行う

（4）施設内見学

- ・参加者に施設内（居住棟内）を見て頂きながら、利用者皆さんの様子や建物等の説明を行う

（5）意見交換

- ・市職員として来園することがあるので、施設の全体像は把握できています。日頃より利用者の皆さんへの支援ありがとうございます。
- ・家族としてはわが子の部屋に直行することが多く、施設の全体を見学することはめったにない。
建物も古くなったので修繕箇所が多くあると感じた。おいおいに修繕していただきたい。
⇒必要な箇所から修繕していきます。

- ・だいぶん以前に来園したことはあるが、想像以上に重度の方が多い印象を受けた。支援も大変であろうと思った。

- ・暑さ対策について何か実施されているのか？

⇒昨今の暑さは尋常ではありません。職員が知らぬ間に利用者の方が外にいらっしやると熱中症の危険性もあります。熱中症指数が高い日にはやむを得ず園庭には出られないように制限をさせてもらっています。

また、毎日定時の水分補給を実施しているとともに、各居室の室温管理などは訪室の都度、体感ではありますが確認し、寒くなく暑くもない適温になるようできる限り配慮しています。

- ・事業所パンフレットで触れてあった、短期入所と日中一時支援について教えて頂きたい。

⇒短期入所は国の定めたサービスで宿泊を伴う事業となります。当施設では定員4名でご利用いただいています。特に週末は利用されたい方が多い傾向にあります。

⇒日中一時支援は各市町村と当施設とで契約を交わし、契約を交わした市町村の利用者の方に宿泊をとまなわない日中のみご利用いただいています。特に総社市の方のご利用が多い傾向です。

(6) その他 管理者より

※ここのところ食事の際に誤嚥や食べ物がのどに詰まるといった事象がありました。その際の具体的な対処方法として、消防署職員を講師に招き研修を行っています。何より利用者皆さんの支援は安全・安心が最重要となりますのでこういった研修等も欠かせないものとなっています。

※吉備路学園やここをご利用の利用者さんが、地域の一員としてお互いに手を携え合っていけますよう、今後ともよろしくお願いいたします。

以上の内容で定刻を迎え、本会議を終了とした。